

## 製品仕様

無線部	製品名	CG-WLPCI54AG
	サポート規格	(国際規格) IEEE802.11、IEEE802.11a、IEEE802.11b、IEEE802.11g (国内規格) ARIB STD-T66/RCR STD-33 ARIB STD-T71
	周波数帯域	5.170～5.230GHz/2.412～2.484GHz
	伝送方式	直接拡散型スペクトラム拡散方式(DS-SS方式)、直交周波数分割多重変調(OFDM方式)
	アクセス制御方式	CSMA/CA
	データ転送速度	IEEE802.11a、IEEE802.11g: 54/48/36/24/18/12/9/6Mbps切り替え可 IEEE802.11b:11/5.5/2/1Mbps切り替え可
	セキュリティ	WPA、802.1x、WEP(64/128/152Bit)、ESSID
	アンテナ形式/タイプ	ダイポールアンテナ(SMAコネクター)/ダイバーシティー
	PCインターフェース	PCI V2.2(32Bit)
	チャンネル数	IEEE802.11a:5.170～5.230GHz(34、38、42、46の4ch) IEEE802.11g:2.412～2.472GHz(1～13ch) IEEE802.11b:2.412～2.484GHz(1～14ch)
	通信モード	Infrastructure/AdHoc
	ローミング	IEEE802.11準拠
電源部	動作電圧	DC5V
	最大消費電力	送信時:2.8W、受信時:1.8W
	最大消費電流	送信時:560mA、受信時:360mA
環境条件	保管時温度/湿度	－20～60℃/95%以下(ただし結露なきこと)
	動作時温度/湿度	0～40℃/90%以下(ただし結露なきこと)
外形寸法(本体のみ)		121(W)×133(D)×22(H)mm
重量		68g(本体のみ)

## 保証と修理について

### ■保証について

別紙の「製品保証規定」を必ずお読みになり、本製品を正しくご使用ください。無条件で本製品を保証するというものではありません。正しい使用方法で使用された場合のみ、保証の対象となります。本製品の保証期間については、保証書に記載されている保証期間をご覧ください。

### ■修理について

故障と思われる現象が生じた場合は、まず取扱説明書を参照して、設定や接続が正しく行われているかを確認してください。現象が改善されない場合は、弊社ホームページに掲載されている「修理依頼用紙」をプリントアウトの上、必要事項をご記入されたものと製品保証書および購入日の証明できるもののコピー(レシート等可)を添付し、製品(付属品一式と共に)をご購入された販売店へお持ちください。修理をご依頼する際には、以下の点にご注意ください。

※製品のお持ち込みによる修理は受け付けておりません。

- 修理期間中の代替機等は弊社では用意しておりませんので、あらかじめご了承ください。
- 保証書に販売店の捺印がない場合は、保証期間内であっても有償修理になる場合があります。
- 製品購入日の証明ができない場合、無償修理の対象となりませんのでご注意ください。
- 修理依頼時の運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

### ■有償修理について

有償修理の場合は、ご購入の販売店へお持ちください。下記のホームページに、有償修理価格が記載されておりますので、ご覧ください。

<http://www.corega.co.jp/repair/>

## おことわり

- ・本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
- ・予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
- ・改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。
- ・本製品の仕様またはそのご使用により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

## 工場出荷時の設定

通信モード	Infrastructure
ESSID	corega
チャンネル	Auto
暗号	無効

## corega®

# CG-WLPCI54AG

## はじめにお読みください

**警告**

下記の注意事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

**分解や改造をしない**

本製品は、取扱説明書に記載のない分解や改造はしないでください。火災や感電、けがの原因となります。

**雷のときはケーブル類・機器類にさわらない**

感電の原因となります。

**異物はいれない水は禁物**

火災や感電の恐れがあります。水や異物を入れないように注意してください。

**安全のために**

**湿気やほこりの多いところ油煙や湯気のあたる場所には置かない**

火災や感電の原因となります。

**設置場所注意**

取り扱いはていねいに  
落としたり、ぶつけたり、強いショックを与えないでください。

**お手入れについて**

機器は、乾いた柔らかい布で拭く  
汚れがひどい場合は、柔らかい布に薄めた台所用洗剤(中性)をしみこませ、堅く絞ったものでふき、乾いた柔らかい布で仕上げてください。

**お手入れには次のものは使わないでください**

石油・みがき粉・シンナー・ベンジン・ワックス・熱湯・粉せっけん(化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書に従ってください)

**カードは袋に**

長期保存時は袋に入れて  
本製品を長期間ご使用にならない場合は、パソコンから取り外して必ず添付の袋(静電防止)に入れて保管してください。

**ご使用にあたってのお願い**

次のような場所での使用や保管はしないでください

- ・直射日光の当たる場所
- ・暖房器具の近くなどの高温になる場所
- ・急激な温度変化のある場所(結露するような場所)
- ・湿気の多い場所や、水などの液体がかかる場所(湿度90%以下の環境でご使用ください)
- ・振動の激しい場所
- ・ほこりの多い場所や、ジュータンを敷いた場所(静電気障害の原因になります)
- ・腐食性ガスの発生する場所

**雷のときはケーブル類・機器類にさわらない**

感電の原因となります。

**異物はいれない水は禁物**

火災や感電の恐れがあります。水や異物を入れないように注意してください。

### 電波に関するご注意

本製品を下記のような状況でご使用になることはおやめください。

また設置の前に、「安全のために」を必ずお読みください。

- ・心臓ペースメーカーをご使用の近くで、本製品をご使用にならないでください。心臓ペースメーカーに電磁妨害を及ぼし、生命の危険があります。
- ・医療機器の近くで、本製品をご使用にならないでください。医療機器に電磁妨害を及ぼし、生命の危険があります。
- ・電子レンジの近くで、本製品をご使用にならないでください。電子レンジによって、本製品の無線通信への電磁妨害が発生します。

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。

- 1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 2 万が一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の周波数を変更して、混信を回避してください。
- 3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合などは本製品の使用を停止し、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

### 無線LAN製品ご使用におけるセキュリティに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を超えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる  
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
  - ・IDやパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
  - ・メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。
- 不正に侵入される  
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
  - ・個人情報や機密情報を取り出す(情報漏洩)
  - ・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す(なりすまし)
  - ・傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん)
  - ・コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する(破壊)などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LANのセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

Copyright ©2004 株式会社コレガ  
coregaは、株式会社コレガの商標です。Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。  
その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカーの商標または登録商標です。  
2004年2月 Rev.A 初版 2004年3月 Rev.B 第二版

## 製品概要

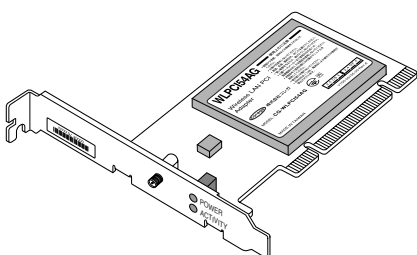
このたびは、CG-WLPCI54AGをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。  
本製品は、デスクトップパソコンのPCIバススロットに差し込んでご使用になれる無線LANアダプターです。  
本製品はIEEE802.11a、IEEE802.11g、IEEE802.11bに対応しております。


5.2GHzを屋外で使用することは電波法で禁止されています。

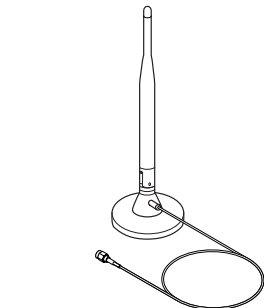
IEEE802.11aは屋外で使用することはできませんのでご注意ください。

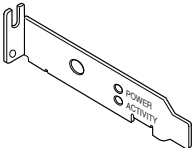
## 同梱品一覧

本製品をご使用になる前に、以下のものが同梱されていることを確認してください。万が一、欠品・不良品などがございましたら、お買い求めいただいたご購入元までご連絡ください。

- 

☐ CG-WLPCI54AG 本体
- 

☐ ユーティリティディスク  
(詳細設定ガイド(PDF マニュアル)が収録されています。)
- 


☐ 外部アンテナ(ケーブル 1m)
- 

☐ ロープロファイル用ブラケット

- ☐ はじめにお読みください(本書)
- ☐ クイック設定ガイド
- ☐ 電波干渉注意ラベル
- ☐ 製品保証書

## 外部アンテナの接続について


付属の外部アンテナのケーブル端にある接栓を本製品のSMAコネクターに取り付け、接栓のナット部分を締めて固定します。



・外部アンテナの設置場所は、電波の受信状態に応じて変更してください。

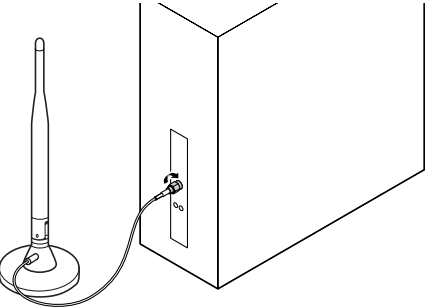
・アンテナはモニター等、磁気の影響を受ける製品の近くには設置しないでください。

※別売のオプションアンテナ(CG-WLANTODAG)を本製品に接続することもできます。



ロープロファイルブラケットの取り付けについて

お使いのパソコンの空きスロットが、ロープロファイルPCIの場合は、付属のロープロファイルブラケットにつけ替えてお使いください。



## 本製品の設定方法について

付属の「クイック設定ガイド」を参照し、お使いの環境にあわせて設定してください。  
詳しい設定やトラブルシューティングについては、付属のユーティリティディスクに収録されている「詳細設定ガイド」「トラブル解決Q&A」をご覧ください。

## 各部の名称と機能

### ●前面

①シリアル番号ラベル

本製品のシリアル番号(製造番号)とリビジョンが記入されています。シリアル番号とリビジョンは、ユーザーサポートへの問い合わせ時に必要な情報です。

②Power LED(橙)

点灯：電源が供給されている状態です。  
消灯：電源が供給されていない状態です。

③ACTIVITY LED(緑)

Power LEDと交互に点滅：通信相手先の検索中です。  
Power LEDと同時に点滅：Linkが確立している状態です。  
Power LEDと同時に高速点滅：通信中です。

④SMAコネクター

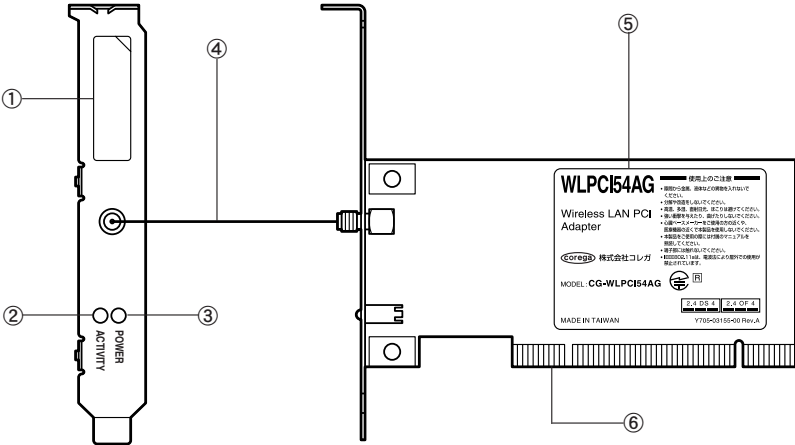
付属の外部アンテナを接続します。

⑤警告ラベル

本製品を安全にご使用いただくための重要な情報が記載されておりますので、必ずお読みください。

⑥PCIバスコネクター

パソコンのPCIバススロットに挿入します。



メモ

2.4 DS 4

2.4 OF 4

使用周波数帯域	2.4GHz帯
変調方式	DS-SS方式/OFDM方式
想定干渉距離	40m以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内局」あるいは「特小局」帯域を回避可能

## 弊社ホームページのご案内

弊社ホームページでは、各種商品の最新情報、最新ファームウェア、よくあるお問い合わせなどを提供しています。本製品を最適にご利用いただくために定期的にご覧いただくことをお奨めいたします。

コレガホームページ <http://www.corega.co.jp/>